

第8回ちよふふ福祉実践フォーラム 開催報告

元気が出る福祉！！～大川総裁の「笑福連携」って何！？～

2月16日(日)13時～17時、福祉人材育成センター主催「第8回ちよふふ福祉実践フォーラム～元気が出る福祉！！大川総裁の『笑福連携』って何！？～」を開催しました。

当日は、第1部の基調講演に飛び入り参加した方も含め、47名の方がご参加くださり、熱気溢れる4時間になりました。

■ 今回のねらい

現在、福祉業界は人材確保や人材育成、多様化する利用者の支援など、日々の業務において様々な悩みや課題を抱えています。

また、リスク対応や周囲の反応など配慮すべきことも多く、知らず知らずのうちに慣れた枠の中で働く習慣が身につき、新たな挑戦や探求心、やりがいを持って仕事を楽しむことが難しくなっているように感じます。そこで今回は、大川興業総裁、大川豊氏をゲストに招き、これまでの体験談や提唱されている『笑福連携』の価値観について学び、明日の私たちがさらに楽しく、やりがいを持って働くためのヒントやコツを見つけたいと考え、企画しました。

■ 大川総裁について

大川総裁こと、大川豊さんは、1985年に大川興業株式会社(大川興業 HP <https://okw.co.jp/>)を設立。芸人と同時にプロデューサーとして若手芸人育成のためのライブを毎月開催し、多くの芸人さんを輩出してきました。

また、福祉や医療の現場取材も長年に渡って精力的に行っており、首相会見にフリーランスのジャーナリストとして出席し、福祉現場の諸課題について質問を行ったり「知的障がい者の明日を考える議員連盟」の勉強会に参加したりなさっています。



「第8回ちよふふ福祉実践フォーラム」70777777

時間	内容
12:40～	受付
13:00	
13:00～	第8回ちよふふ福祉実践フォーラム開会挨拶
13:05	
13:05～	オリエンテーション
13:10	
13:10～	第一部:基調講演 講師:大川 豊氏(大川興業総裁)
13:55	
13:55～	指定質問者から大川総裁へ 【ファンリテーター兼質問者】 小幡 真也氏(フロリアル調布) 【質問者】 大久保 衣央氏(子ども家庭支援センターすこやか) 舛田 一樹氏(下石原びいす) 山口 陽大氏(調布市障害福祉課)
14:25	
14:25～	会場参加者からの質疑応答
14:45	
14:45～	休憩(書籍販売あり)
15:00	
15:00～	第二部:分科会 ◆第1分科会「福祉職経験年数5年未満」
16:00	
16:00	◆第2分科会「福祉職経験年数5年以上15年未満」 ◆第3分科会「福祉職経験年数15年以上」
16:00～	休憩
16:15	
16:15～	第三部 ◆各分科会の話共有(1グループ3分程度) ◆まとめ 【総括】 結城 俊哉氏(立教大学)
17:00	



■ 第1部 基調講演

基調講演では、①大川総裁が福祉に関心を持ったきっかけ、②福祉のどんなところが楽しい、面白いと感じて活動や取組みを続けているのか、③長年に渡り活動してきた上での今の原動力は何か、④「笑福連携」という概念について、⑤障害者や障害を笑いのネタにすること、差別や偏見についての考え、⑥私たち福祉職が一層楽しく、面白く働くためにはどうしたら良いか等についてお話いただき、さらに指定質問者から質問を

投げかけることで、大川総裁の価値観や考え方の源に迫りました。大川総裁のバイタリティ溢れる行動力や探求心、人への興味・関心や区別することなく誠実に関わる姿勢など、熱のこもったお話からたくさんのエネルギーを受け取り、まるで会場の空気がふつふつと沸き立っていくような感覚を味わいました。

◎ 参加者の声

大川総裁の言葉に乗っているエネルギーとパワーに励まされました / 沢山の刺激や参考になる話が聞けて、明日からのモチベーション向上に繋がった / 福祉職も発想の転換が重要であること、言葉の力を強く実感しました / 「目の前の人を笑わす」ことも大切ですが、「自分が笑う」ことも大事にしたいと思います /



ご利用者も職員も笑顔にしなくてはとおせっかいな責任感で固くなっていた頭をほぐしていただきました / ネガティブなことをポジティブに見る目を養わなければと感じました / いつのまにか大川総裁のお話しに魅了されていました / 「利用者と一緒に笑うこと」や「人の温かさを感じる事が人生にはなくてはならない」など、心に染みる言葉がたくさんありました / とにかく笑って聞きました。そして考えさせられました / 大川さんは最初から障害がある人への偏見がない、偏見がないからその人らしさを発揮できる方法を思いつくのだと感動しました / 福祉に特別関心を持ったつもりがない、という言葉、その姿勢にとっても意味があるように思いました。私にそれができているだろうかと考えさせられました / マイナスに感じそうなことをプラスに転換していく思考やアイデアが素晴らしいと思いました / 継続すること、行動することなど参考になりました / やりたいことにチャレンジする精神を認めているところを見習いたいと思いました / 相談したくなる方であり、動いてくれる方なのだと感じました。一步でも近づきたいです

■ 第2部 分科会

児童、高齢、障害など分野の垣根を越えて、職歴や階層が近いメンバーでグループを作り、第一部の講演の感想や日ごろ感じていること等について意見交換をしながら交流し、新鮮な気持ちで交流できたといった意見が

ある一方で、分野や業務内容が違って同じ悩みや共感できる話題が多いことに気付いたといった意見もありました。

◎ 参加者の声

支援する障害は違って抱える問題は同じ / 有意義な時間となった / いろいろな施設の方々と一緒に話す機会を得て、本当によかったです / 支援をすることの難しさについて沢山お話ができました。歴が浅いことで悩むことや傷つくことも多々ありますが、こうした共有できる場があることで安心感が得られると感じます /



他種事業者の方々とお話をして、事業者独自の悩みなどが聞けて良かった / 第一部の様々な感想を聞いて、よいフィードバックになりました / 法人内では言えない悩みを相談することができた / ジャンルは違えど、感じている部分が同じであると共有できた事が財産です / 熱い思い故の悩みなど、それぞれの感じ方を知る機会となった / 日頃、障害福祉の方とお話させていただく機会が少なかったので大変勉強になりました / こうできたらいいね、など短い時間でも心に残るエピソードがありました / 普段は交流の機会が少ない支援機関の方と話すこと

とができ、お互い相談し合える関係性になれた



■ 第3部 まとめ

福祉人材育成センター運営委員会 委員長で立教大学の結城俊哉先生が、分科会で各グループから出た話題を丁寧に受け止め、時には発表者や参加者に問いかけながら今回のフォーラムを総括してくださいました。大川総裁が私たちにくださったパッションやエネルギー、それを受け取ってさまざまな意見や気持ちを発散した分科会、「笑福連携」という体感できても上手く言語化することが難しい概念を、ぐっと私たちの近くに引き寄せてくれたような、そんな温かなまとめでした。



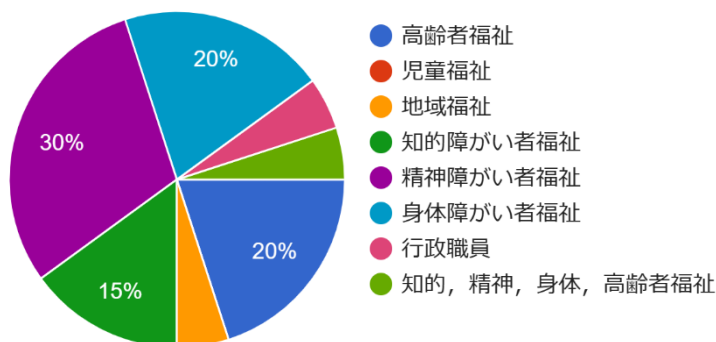
◎ 参加者の声

皆さんの発表も良かったが、それらを分析し、まとめた結城先生の発言がとても心に響いた / 先生のまとめは言葉選びがステキでした / 結城先生のまとめや、職歴の長い方々の意見、考えに触れることができ、とても興味深かったです / 結城先生のまとめでフォーラムに参加した意味が言語化され、充実感がググッと増しました / 困ったことは口に出し、皆で考えて笑いにつなげる。結城先生、ありがとうございました / 他の発表者の方々の話しのまとめ方や表現がうま過ぎて感動しました。福祉の仕事は人に伝えることが大切だと改めて感じました / 結城先生の「笑うだけの人生じゃ無い。でも健康面や平穩に生きるためにも笑いは大切。福祉は幸せとは遠い所にある。でも笑顔で仕事をするために、楽しいことや面白いことを発見していくためにも考えながら仕事することも大切。自分が困っていることを他人に話すことも大切。笑って一生を！」のまとめがとても心に響きました / 大変、学びの多い一日になりました。ありがとうございました / ただ笑うのではなく、笑うために考える。奥深いと思いました / 結城先生の「自分のためにやるのでいいじゃない」という言葉に共感しました。利用者さんのためでもあり、自分のためでもあるという気持ちでやれたらいいなと思います / 課題がある中でも楽しいことを発見していくことを実践したいと思います / ユーモア溢れる総括で楽しみながら参加することができました

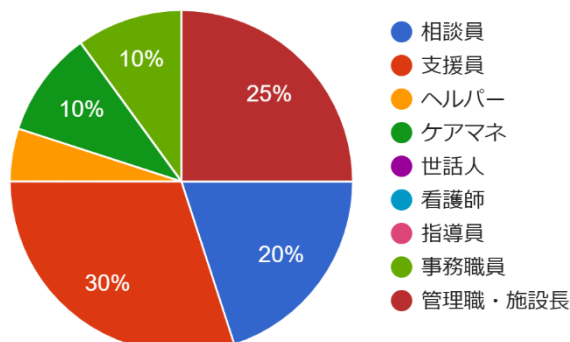
■ 第8回ちょうふ福祉実践フォーラム アンケート結果(回答者 20 名)

① 参加者属性情報

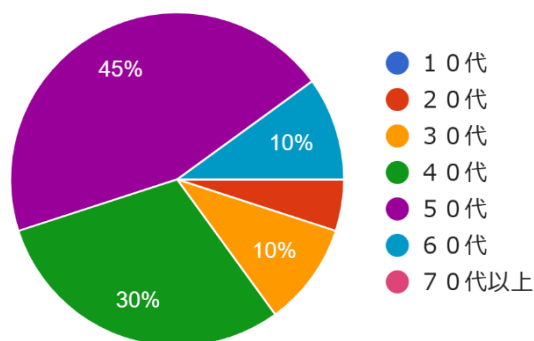
1) 仕事の分野



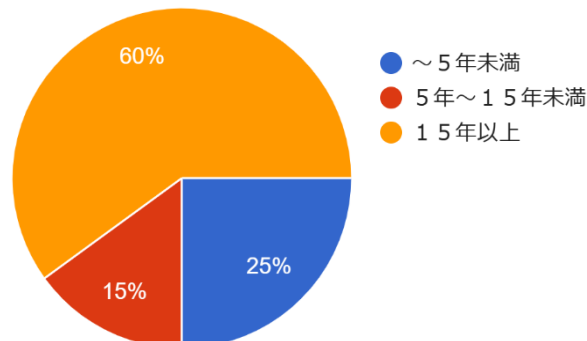
2) 職種



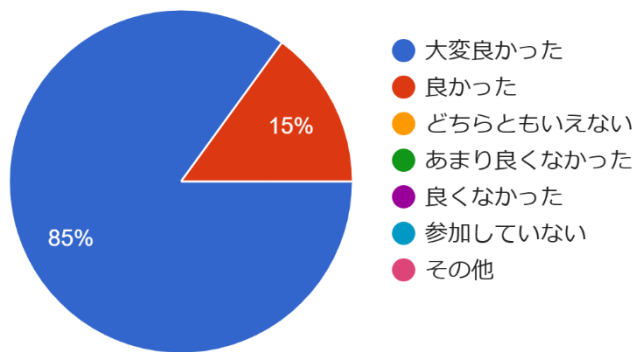
3) 年代



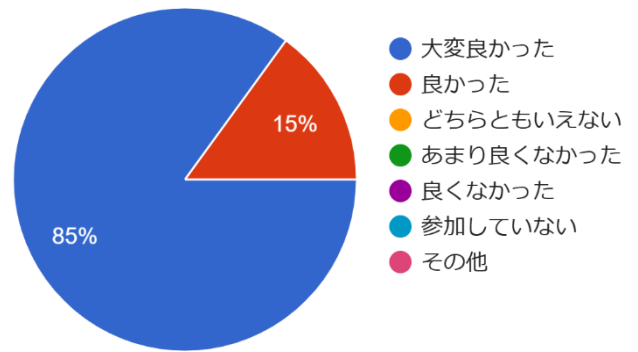
4) 職歴



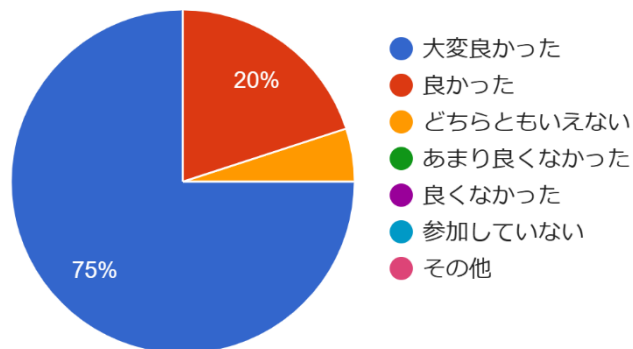
5)第1部の満足度



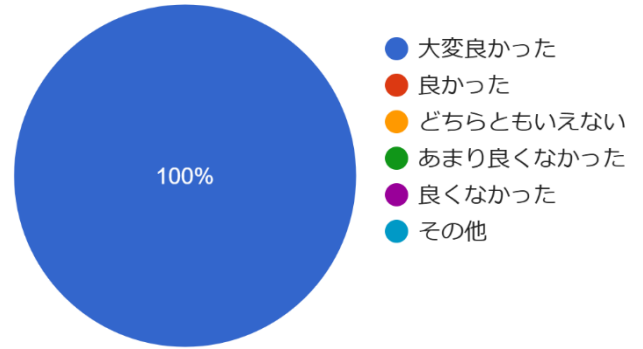
6)第2部の満足度



7)第3部の満足度



8)フォーラム全体の満足度



◎ 参加者の声

着眼点がとても新しく普段から業務や支援に負われている自分にとって、とても活力になった / 本当に参加して良かったです。またお話しする機会があるといいし、今後調布のあちこちで大川総裁にお会いできたらうれしいです / 改めて福祉職だからこそ福祉にとらわれないことが重要であると感じました / 第8回に初参加でしたが、和やかな空気感で始まり、真剣に聞きつつも笑いがあり、心の中で拍手していました / 大川総裁のお話が面白く、2時間話したとしても飽きないと感じました。分科会では、色々な事業所の方々とお話しをする機会を作ってくださいありがとうございました / 職場以外の支援者と繋がる素敵な機会なので、今後も継続実施して下さるとありがたいです / 開催時間が長いかと思いましたが、あっという間の4時間でした。企画が良かったです / 「笑い」という重要だけど難しいテーマを取り上げてくれたことが有難く、「考える」というヒントをいただけたことが最大の収穫でした / 3時間があっという間でした。楽しく心温まる時間をみんなと過ごせました / 大川総裁の講話をもう少し聞きたかった気がします / 少人数でもったいないと思う気持ちと分科会を考えると適正人数と思う気持ちとがあります。また、今後は対象を調布在勤、在住福祉職にしてほしいです / 楽しい、笑える時間は最高でした / 自分にとっては心地の良いフォーラムでしたが、若い世代が少なかったことが少し気になりました / これを活かして福祉に務めます / わかりやすく、温かい気持ちになり、以前よりは元気になれそうです / 時間が過ぎることを忘れるほど楽しく学ぶ時間でした / 大川総裁の目のつけどころが、とても勉強になりました

